

令和3年2月19日

太子町長 服部 千秋 様

太子町保健福祉審議会
会長 北川 重美



老人福祉計画（第9次）及び第8期介護保険事業計画案について（答申）

令和2年8月27日付け太社福第1067号の2で諮問のあった、「老人福祉計画（第9次）及び第8期介護保険事業計画」について、本審議会は慎重に審議を重ねた結果、全員一致を持って下記のとおり結論を得たので、ここに答申する。

記

1 はじめに

本審議会では、諮問を受けた「老人福祉計画（第9次）及び第8期介護保険事業計画」について、次のとおり審議を行った。

2 審議経過

本審議会では、事務局より提出された令和3年度を初年度とする「老人福祉計画（第9次）及び第8期介護保険事業計画」案をもとに、公平性を保持するため客観的な視点から意見交換し、検討を重ねた結果、次の結論に達した。

「老人福祉計画（第9次）」については、現在の課題を整理したうえで、その解決に向けた施策と目標値が示され、健康寿命の延長を期待させるものとなっている。

また、「第8期介護保険事業計画」については、介護サービス見込量の将来予測を『見える化システム』より算定し、将来に備えた20年後保険料までが資料として示された。今般の介護保険事業計画にあつては、制度の持続といった国の観点から令和22年度までの長期予測のもとに、計画期間の3カ年に限定しない長期展望のもと、後年度に基金財源を投入する見解が町より示されており、後年度の高い水準での保険料を抑制する意図は本審議会も理解するところである。

以上のことから、両計画案は適切と認め、次の意見を付して答申する。

- 1 パブリックコメントで指摘のあった高齢者の移動手段の確保について、抜本的な施策展開を図られたい。
- 2 地域コミュニティの育成を主目的とした事業実施策に努められたい。
- 3 介護予防教室・出前講座等の実施により介護予防の普及啓発に努められたい。
- 4 認知症対策が国の重点事業となっていることから、事業の更なる進展に努められたい。
- 5 保険給付の適正化を推進し、健全で持続可能な介護保険事業運営を図られたい。